

IV 推進にあたって

1. 推進体制・進行管理

(1) 推進体制

- ビジョンに掲げる「新しいエネルギー社会」の実現に向けて、県民総ぐるみで連携・協力しながら取組を展開していくため、県内における産学官金民で構成する総合的な推進体制を整備し、各種プロジェクト等を進行管理するとともに、県民の参画や多様な主体との協働による取組の一層の強化を図ります。

(2) 庁内における連携体制

- 知事を本部長とする「滋賀県低炭素社会づくり・エネルギー政策推進本部」において施策を推進するとともに、目標等の進行管理を行い、施策展開に活かしていきます。
- 国の規制緩和に係る動向や事業者の意向等を踏まえながら、国に対する政策提案や全国知事会等を通じて規制緩和を要望するとともに、県による規制緩和についても随時検討を進めます。
- 大規模太陽光発電事業等の開発事業について、県土の適正な利用を図る観点から、全庁的な体制の下で引き続き必要な調整を行います。

(3) 県・市町の連携体制

- 新しいエネルギー社会づくりを効果的に推進するため、県と県内市町および県内市町相互における十分な情報共有・連携を確保する観点から、再生可能エネルギーをはじめとするエネルギーに関する動向や先進的な取組事例、推進にあたっての諸課題（太陽光発電設備の設置に伴う景観等への影響など）について、県および県内市町の関係課が情報交換・意見交換する場を定期的に設けるなど、連携体制を強化します。

(4) 関西広域連合との連携

- 関西広域連合との連携のもと、住民や事業者に対する啓発事業など広域的な取組を進めます。

2. 各主体（県民、各種団体、事業者等）に期待される取組例

(1) 県民に期待される取組例

- 省エネ型ライフスタイルの定着、省エネ性能が高い設備・機器の使用、省エネ性能が高い住宅の選択
- 住宅用太陽光発電設備の設置などによる再生可能エネルギーの利用
- 家庭用燃料電池や蓄電池の設置など、分散型エネルギー社会の構築に資する新たな技術によるエネルギー利用

- 電気自動車など次世代自動車の選択
- エネルギーに関する学習の実践

(2)各種団体に期待される取組例

- 省エネ型ライフスタイル・ビジネススタイルの定着等に向けた普及啓発
- 再生可能エネルギーの導入促進に向けた普及啓発
- 地域資源を活用した再生可能エネルギーの創出に向けた取組の実践
- 電気自動車など次世代自動車の選択
- エネルギーに関する学習の推進

(3)事業者期待される取組例

- 省エネ型ビジネススタイルの一層の定着、省エネ性能が高い設備・機器の使用および技術開発、省エネ性能が高い建物の建築
- 事業所での太陽光発電設備の設置などによる再生可能エネルギーの利用
- 太陽光発電などの再生可能エネルギーを利用した発電事業への取組
- 天然ガスコージェネレーションや燃料電池、スマートグリッド技術など、分散型エネルギー社会の構築に資する新たなエネルギー技術の研究や普及、導入の取組
- 電気自動車など次世代自動車の選択
- 災害時における非常用電源の地域への供給
- 再生可能エネルギー活用技術などの低炭素化技術の開発、製品の高付加価値化、エネルギー関連分野への進出

(4)エネルギー事業者期待される取組例

- 太陽光発電等の導入拡大に向けた強靱な電力システムの形成および系統電力の品質確保
- 再生可能エネルギーによる発電量の予測技術の高精度化など最適な需給制御技術の研究開発
- スマートコミュニティの構築など、地域における最適なエネルギー利用を目指す実証的な取組の推進

(5)大学・研究機関に期待される取組例

- エネルギー関連分野における研究開発の推進
- 企業への研究成果の技術移転の促進
- 企業や公設試験研究機関との共同研究など産官との積極的な連携